

液漏れ検査にて既設機器からの置換えを短期間で設置

お客様工場では、全生産ラインにある、飲料充填済み容器の液漏れ検査機が故障・老朽化し、困っていたところ。既設装置メーカーが対応してくれなかった為、代替装置となる機器の設置を検討していた。

お客様のプロフィール

会社名
飲料充填工場様

従業員数
約350人

食品飲料

工場

業種
飲料受託充填事業

所在地
国内4工場

導入前の課題

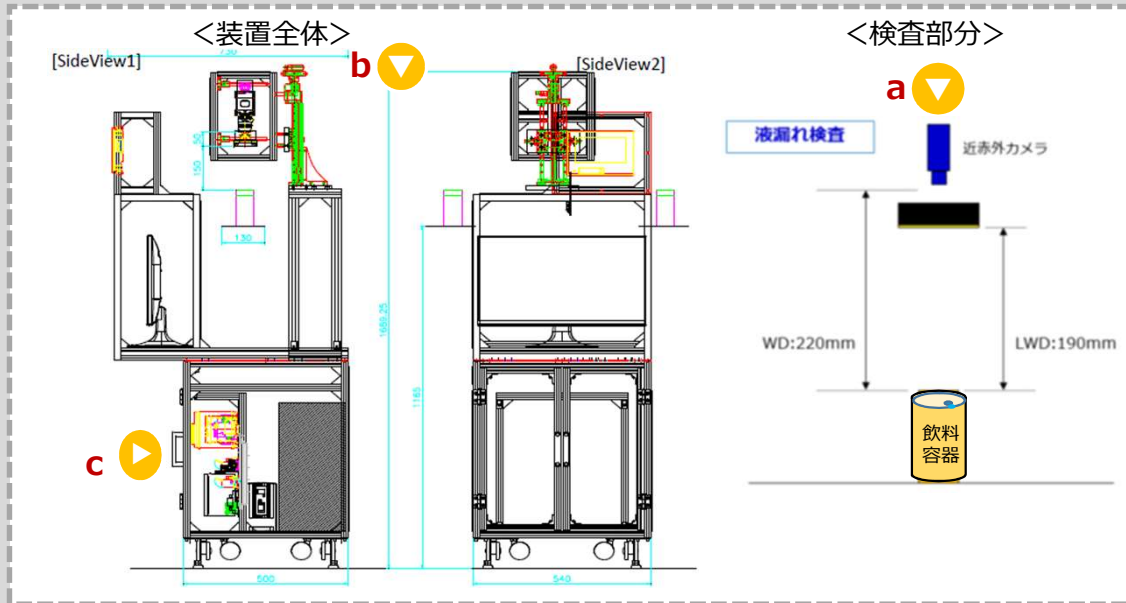
- 既設機器の故障による生産数減少
- 既設機器メーカーが故障対応してくれない
- 既設機器設備を出来る限り流用したい

選んだ理由

- 既設機器と同レベルでの検査が可能
- 代替機器は今後のメンテも可能な機器
- 既設機器で利用可能な機器を再利用可能

導入の効果

- 検査機更新による生産性向上
- 不良品の流出防止
- 今後のメンテナンス性が向上



既設機器を出来る限り活用し、同様に検査が可能な機器を全9個所の生産ラインに短期間で設置。

ポイント

- a 赤外線カメラを使用した、既設機器と同様の検査
- b 既設機器の設備を流用した架台設置
- c 全9ラインの装置を同一設計とし、メンテナンス性を確保

導入費用・納期

- 装置本体製作費 550万円 ※工事費は除く
- 工期：約2カ月